

新しい教科, はじめます。

与論による, 与論のための学び

海洋教育科「ゆんぬ学」

与論町のための教科

海洋教育科「ゆんぬ学」について

令和6年6月19日

与論町教育委員会・与論町海洋教育推進協議会

海洋教育とは

- ・「**海と人との共生**」を理念とする教育で、地球環境を支えている海の役割について学び、海と人間との関係についての理解を深め、海に関わる知識や知恵を活用し創出しながら、海との共生の実現に向けて探究すること。

2007年 海洋基本法

- ・ 国は国民が海洋についての理解と関心を深めることができるよう、**学校教育及び社会教育における海洋に関する教育の推進**等のために措置を講ずるものとする。

2017年 学習指導要領の改訂

- ・ 豊かな人生の実現や災害等を乗り越えて**次代の社会を形成することに向けた現代的な諸課題**に対応して求められる**資質・能力**を、**教科横断的な視点で育成**していくことができるよう、各校の特色を生かした教育課程の編成を図る
- ・ **児童生徒が生命の有限性や自然の大切さ、主体的に挑戦**してことや**多様な他者と協働**することの重要性などを**実感**しながら理解することができるよう、各教科等の特質に応じた**体験活動**を重視し、家庭や地域社会と連携しつつ体系的・継続的に実施できるように工夫する

海洋教育とは

四方を海に囲まれた与論町では、海からの様々な恩恵を受け、また、自然の驚異に立ち向かいながら海と深い関わりを持って生活を営んでいます。

食物

エネルギー

鉱物

レジャー

癒やし

恩恵



脅威

海での事故

危険生物

津波

知識・技能の習得

新たな知恵の創出

海との共生が必要

海と人との共生

総合的な 学習の時間

海洋教育科 (茶花小)

学習指導要領

生きる力の育成のために

- ・ 主体的・対話的で深い学び
- ・ 教科横断的な学習
- ・ 探究的・協働的な学び

与論町に根ざした教育

- ・ 多様な職業観や豊かな勤労観
- ・ 地域の方とのふれあい
- ・ 自然・文化・歴史・伝統
- ・ 郷土愛

**島だちの力を育む
海洋教育「ゆんぬ学」の設置**

「『島だち』に必要な資質・能力」について

島立ち

与論島の人々との関わりの中で自己肯定感・自己有用感を高めるとともに、ねばり強くしなやかに探究する心を育む。

学びに向かう力・人間性等

島発ち

与論島の強みや問題点について理解し、それらをつなぐことで与論島の概念を形成している。

知識・技能

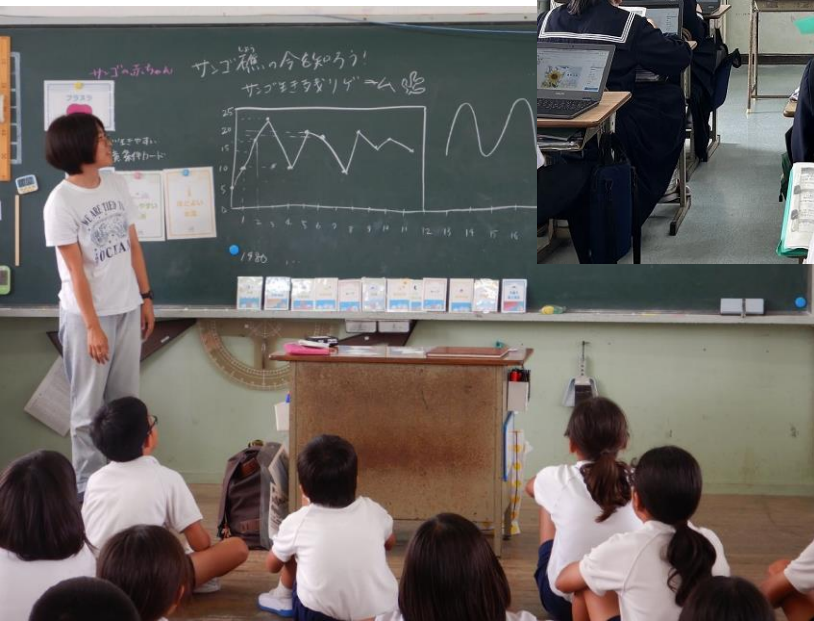
島だちの力

島建ち

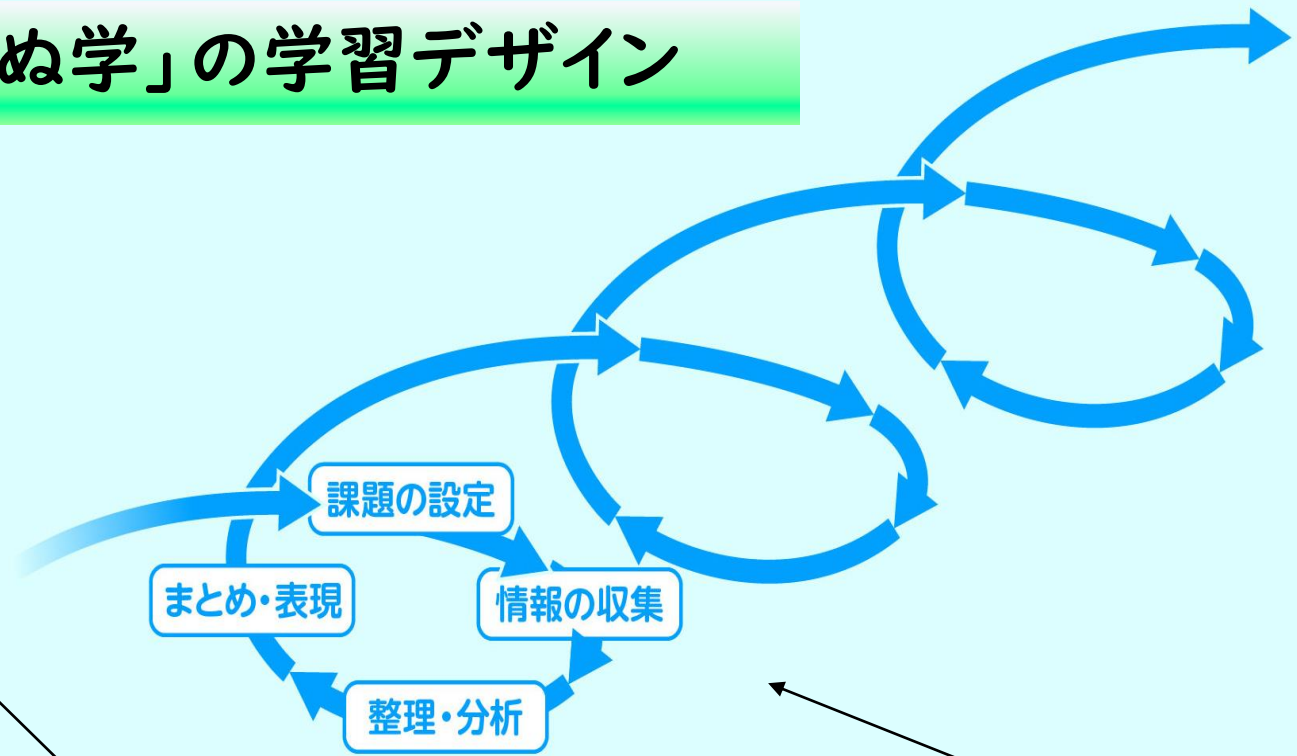
与論島の強みや問題点から自分なりの問いを見いだし、仮説を立て、自分にできることを実践する。

思考力・判断力・表現力等

海洋教育科「ゆんぬ学」の活動



海洋教育科「ゆんぬ学」の学習デザイン



地域と連携した，協働的な探究学習を

海洋教育科「ゆんぬ学」で身に付くことが期待できること

- ・ 自分で考え行動する力
- ・ 問題に気付く力
- ・ 学んだことを生かし、新たに創造したり、解決したりする力
- ・ 自らを律し、他人と協働し、思いやることができる心
- ・ コミュニケーション能力
- ・ ねばり強く挑戦する心
- ・ 自然を大切にする心
- ・ 郷土を愛する心 等



予測困難な時代

